

第2回オープンスクエアの素材集

「まちづくりを進めていくうえで困っていることは何ですか？」
をテーマに実施された第2回オープンスクエアのグループワークの結果から素材抽出作業を行った。その結果、

【小田原ブランド?】、【教育】、【行政のしくみ】、 【ルールづくり】

- ◆問題の分類基準がない。→分類は思想→基本条例
- ◆ルール作りの要求に応えるシステム、

【地域自治主義】

- ◆自治会の組織・再編成
- ◆コミュニティの場の形成
- ◆地域のコミュニケーションをはかる為、自治会を中心に住民の意識を高める。

が素材として抽出された。

【小田原ブランド?】

- ・自給率の高い小田原市に。
- ・自給率の高い小田原にする為に小田原ブランドを全国に発進する。
- ・小田原ブランド農産物 etc→産業育成・基本条例。
- ・材本屋がつぶれる。中心市の崖洞化→産業政策。
- ・産業を発展する為に自給率を上げる様努力する。

【教育】

- ・小田原を誇りに思える教育。
- ・子どもの教育。
 - どう育てるか。
- ・子どもと若者の活躍の場を。
- ・子どもをみてくれる場。
- ・子供の教育・親の教育の必要性。
- ・少子化の中、子育てのしやすい街を作る。その為には子供の教育を親の教育の向上を計る。

【ルールづくり】

- ◆問題の分類基準がない。→分類は思想→基本条例
- ◆ルール作りの要求に応えるシステム
 - ・自転車・バリアフリー。
 - 町のルール→まちづくりのためのルール
- ・問題の分類基準がない。→分類は思想→基本条例。
- ・ルール作りの要求に応えるシステム。
- ・子供は漁業権フリー→特区制度。
- ・子どもへは、漁業権フリー。
- ・環境ISOゴミ→環境基本法・手続き法。
- ・公的宗教→公の思想。
- ・二宮尊徳の思想。
- ・尼の優位の思想→地方分権・地域主義

【行政のしくみ】

- ・市役所の縦割り廃止。
- ・市職員の意識改革。
- ・市職員の自治に対する意識の改革を。

【地域自治主義】

- ◆自治会の組織・再編成
- ◆コミュニティの場の形成
- ◆地域のコミュニケーションをはかる為、自治会を中心に住民の意識を高める。
 - ・自治会役員の人材発掘。若返りと女性を。
 - ・地域のつながりを生み出す。
 - ・中高生を自分たちで叱ってあげたい。
 - ・自治会・PTAの人材不足。
 - ・全員参加方式を求める。
 - ・参加意識の高まり。
 - ・担い手に偏りがある。
 - ・住民意識の反映。
 - ・依頼心・依存心が高い。
 - ・地域の同じ立場の人で話し合える場を。
 - ・地域で情報共有が難しい。
 - ・地域のコミュニケーションの活性化をはかる。
 - ・一部特定の人に仕事が集中してしまう。
 - ・何事にも当事者意識の希薄さ。